

What's
this?

from
Taiwan



台湾の市場に並ぶ、デコボコで淡い緑色の不思議な物体。これは台湾名産の果物で、お釈迦様の頭に似ていることから現地で「釋迦^{シヤカ}」、日本では「釈迦頭^{シヤカトウ}」とよばれています。デコボコの皮をむくと、中の果肉は白く、甘酸っぱくてクリーミー。英語では「シュガーアップル」や「カスタードアップル」とよばれます。

釈迦頭は、約400年前にオランダ人が台湾に伝えたといわれています。温暖な台湾は果物生産が盛んで、マンゴーやバナナ、パイナップルなどを日本にも輸出しています。しかし、生の釈迦頭は傷みやすく輸出が難しいため、現在、日本で流通しているのは冷凍ものだけ。台湾旅行に出かけたら、市場やスーパーの果物売り場で、フレッシュな珍しい果物を探してみましょう。

天野 恵 / 台湾・台北在住 海外書き人クラブ会員

写真のダウンロードは
こちらから



他にも、釈迦頭を切ったところを撮影した写真などを用意しました。授業などにご活用ください。